



平成 26 年 12 月 8 日

一般社団法人日本外食ベンチャー海外展開推進協会  
((社) JAOF)

シンガポール共和国における、J V の設立及び J V への投資に関する合意について

一般社団法人日本外食ベンチャー海外展開推進協会（以下「JAOF」といいます。）は、JAOF の活動を支援する企業（以下「サポーター企業」といいます。）とともに、シンガポール共和国 435 Orchard Road, Level 4, Wisma Atria, Singapore 内において（仮）ジャパンフードタウン事業を行うにあたり、本日付にて、株式会社海外需要開拓支援機構（以下「クールジャパン機構」といいます。）との間でシンガポールにおける現地法人（以下「J V」といいます。）の設立及び J V への投資につき合意（以下「本件投資合意」といいます。）いたしましたので、ここに報告致します。

本件投資合意のもと、JAOF とサポーター企業がクールジャパン機構とともに出資する JV が、伊勢丹 SG からシンガポール伊勢丹オーチャード店の区画のリースを受け、日本の外食ベンチャー企業を誘致し、食のクールジャパンとして「本物の日本食文化」を世界に広げ、日本の外食企業が世界で稼げるプラットフォームとインフラを構築していくことを目指します。



シンガポール共和国は、ASEAN10 ヶ国のハブとして成長し、輸出入や法整備、インフラなどが最も整い、東南アジア進出のヘッドクォーターとして有数の都市であり、日本食も約 900 店舗が出店するなど、近年日本の外食企業が進出するマーケットとして知られております。しかしながら、不動産賃貸料の高騰、人件費の高騰、ビザの取得制限及び日本食材のロジスティックの未整備から、日本の外食企業出店店舗の収益化と、ジャパノクオリティの再現性が確保できていない現状があります。

今回のプロジェクトは、ジャパンフードタウン事業をその課題を解決するプラットフォームとして活用し、またジャパンフードタウン事業をアセアン各国への出店のショールームとして波及効果を狙っていく戦略的な拠点とすることを目指しております。

今後具体的なアクションとして、フードモール事業だけに留まらず、オールジャパンでの食材の調達、商品開発、輸出、マーケティング、ロジスティックのプラットフォームと、また日本の食文化の普及を目的としての人材教育・育成をクロスボーダーに行うインフラを各パートナー企業とともに構築していきます。

また、シンガポールでの事業をパッケージとして世界各国のハブへの横展開を行っていくことも視野に入れ、食のクールジャパンとして日本の未来に貢献していくというビジョンの実現に努力して参ります。

以上

////////////////////////////////////

お問い合わせ先  
(社) JAOF 事務局・広報担当 上野  
電話 03-5411-7467 FAX03-5411-7485  
メールアドレス info@jaof.jp  
URL <http://jaof.jp>